

吉野川市

# 議会だより



昔の遊びを  
教えてもらったよ♪



吉野川市公式キャラクター  
ヨッピー・ピッピー



議会HPは  
こちらから確認！

## 令和5年6月議会定例会

議長・副議長就任あいさつ	2
委員会審査	5
代表質問	8
一般質問	10
政務活動費収支報告	14
会派行政視察報告	15

議長あいさつ



議長  
細井 英輔

市民の皆さまには、平素より市政並びに市議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。  
この度、6月議会定例会

におきまして、議員各位のご推挙により議長に就任させていただくこととなり、誠に光栄であると同時に、職務の重大さに身の引き締まる思いでございます。  
さて、私たちの生活に大きな影響を与えてきた新型コロナウイルス感染症へと移行し、かつての日常を徐々に取り戻していくものと思えます。皆さまが日常を早く取り戻せるよう、さまざまな課題の解決に努めてまいります。

私たち市議会の果たす役割は非常に重要であると認識しており、多様化する住民ニーズの変化を適格に把握し、市民の皆さまが安心して暮らせる魅力あるまちづくりのために、執行部とともにスピード感のある政策実現のため、全力で取り組んでまいります。  
今後とも、市民の皆さまのご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

副議長あいさつ



副議長  
相原 一永

この度、6月議会定例会におきまして、議員各位のご推挙により副議長に就任

させていただきます、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。微力ではございますが議長をお支えし、円滑な議会運営が図られるよう努めて参ります。  
また、物価高騰等への対応、頻発する自然災害への備え、少子高齢化への対策など多岐にわたる課題の解決に向けた取り組みを進めるため市民の皆さまの声を

真摯に受け止め、市政に反映させる議会の役割を精一杯果たし、活力ある吉野川市の実現に向け、議長とともに市議会の総合力を発揮できるよう頑張る決意でございます。  
市民の皆さまにおかれましては、吉野川市議会の活動にご理解を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

会派構成

◎代表  
○副代表  
☆経理責任者

吉野川政友会いろは

- ◎原田 由一
- 福岡 正
- ☆阿佐 勝彦
- 栗原 五男
- 近久 寛
- 中西 渉

公政・麻植会

- ◎山添 純二
- ☆藤原 一正

公明党

- 相原 一永

日本共産党

- 岡田 光男

市民ファースト

- 川村 洋樹

民主クラブ

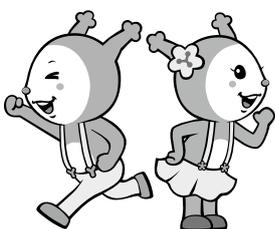
- 北川 麦

志誠新進クラブ

- ◎田村 修司
- ☆谷田 憲二

議会議長選挙委員

- 山添 純二



## 常任委員会

市の事務を3つの委員会に分け、その調査・議案・請願などについて審査を行います。

### 総務常任委員会

市の総合戦略・財政戦略・統計・防災・防犯・交通安全・財産・契約・市税・住民情報管理・消費生活・環境衛生などのほか、他の常任委員会の所管に属さない事項

◎北川 麦 ○近久 寛 河野利英 栞原五男 塩田智子 田村修司 山添純二

### 文教厚生常任委員会

保健衛生・福祉・介護保険・学校教育・学校施設の管理・社会教育・文化財・生涯学習・公民館の管理・スポーツ推進・スポーツ施設の管理・図書館など

◎藤原一正 ○福岡 正 谷田憲二 細井英輔 阿佐勝彦 川村洋樹

### 産業建設常任委員会

農業・林業・地籍調査・商工業・観光・道路や河川の管理・都市計画・市営住宅・建築・水道・下水道など

◎枝澤幹太 ○中西 渉 岸田益雄 原田由一 相原一永 岡田光男

## 議会運営委員会

スムーズな議会の運営を行うため、定例会の日程や議会のルールなどを決めます。議会の運営、会議規則、委員会条例、議長の諮問に関する事項などを話し合います。

◎川村洋樹 ○岸田益雄 枝澤幹太 原田由一 相原一永 藤原一正 北川 麦

## 特別委員会

特に必要があるときは、議会の議決で特別委員会をおくことができます。

### 議会広報特別委員会

年4回議会だよりの編集と発行を行います。

◎岡田光男 ○近久 寛 中西 渉 河野利英 田村修司 北川 麦

### DX推進特別委員会

情報技術による議会運営の効率化について検討を行います。

◎谷田憲二 ○岸田益雄 相原一永 阿佐勝彦 岡田光男 山添純二 北川 麦



## 令和5年6月議会定例会 審議結果一覧



	議 案 名		結 果
選 挙	—	議長選挙について	投 票
	—	副議長選挙について	投 票
	—	徳島中央広域連合議会議員の選出について	指名推選
	—	阿北火葬場管理組合議会議員の選出について	指名推選
	—	阿北特別養護老人ホーム組合議会議員の選出について	指名推選
	—	中央広域環境施設組合議会議員の選出について	指名推選
報 告	報第4号	令和4年度吉野川市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報 告
	報第5号	令和4年度吉野川市水道事業会計予算繰越計算書について	報 告
	報第6号	令和4年度吉野川市下水道事業会計予算繰越計算書について	報 告
専 決	報第7号	専決処分の承認を求めることについて (吉野川市税条例の一部を改正する条例)	承 認
	報第8号	専決処分の承認を求めることについて (吉野川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承 認
	報第9号	専決処分の承認を求めることについて (吉野川市介護保険条例の一部を改正する条例)	承 認
	報第10号	専決処分の承認を求めることについて (吉野川市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例)	承 認
	報第11号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度吉野川市一般会計補正予算(第10号))	承 認
	報第12号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度吉野川市一般会計補正予算(第2号))	承 認
	報第13号	専決処分の報告について(損害賠償の額の決定について)	報 告
	報第14号	専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額の決定について)	報 告
予 算	議第32号	令和5年度吉野川市一般会計補正予算(第3号)について	原案可決
	議第33号	令和5年度吉野川市一般会計補正予算(第4号)について	原案可決
人 事	議第35号	監査委員の選任について(議会)	同 意
意見書	発議第1号	物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める意見書について	原案可決
その他	議第34号	中央広域環境施設組合からの脱退について	原案可決
	発議第2号	「吉野川市議会こどもまんなか応援サポーター宣言」に関する決議について	原案可決
	発議第3号	DX推進特別委員会設置について	原案可決

### 総務常任委員会

◇市長提出議案6件を審査

●令和5年度吉野川市一般会計補正予算(第4号)について

**問** 消防団員に新基準の活動服上下と防塵マスクを配備することだが、加えて安全のために、耐切削性に優れたケプラー繊維の手袋や多機能性があり、釘などを踏み抜くことがない強固な長靴等を、今後順次配備しては。

**答** できるだけ早く配備できるように、計画的に進める。破傷風菌に対する予防接種を行っている。費用面等のこともあるため、今後検討していく。

**問** できるだけ早く配備できるように、計画的に進める。破傷風菌に対する予防接種を行っている。

**答** 費用面等のこともあるため、今後検討していく。

**問** できるだけ早く配備できるように、計画的に進める。破傷風菌に対する予防接種を行っている。

### 文教厚生常任委員会

◇市長提出議案3件を審査

●令和5年度吉野川市一般会計補正予算(第4号)について

**問** 児童福祉費工事請負費の260万円について、川島かもめこども園の施設補修工事となっている。この施設は川島町の旧庁舎で25年前に建てられており、施設の傷みが現れだした時期

ではないかと思う。今後、子どもたちにとって安全で快適な充実した教育・保育施設にするため、他にも改善・改修する必要があるのか。

現在、修繕箇所は玄関ロウタリーの雨漏り修繕と屋外の深井戸水中ポンプが使用不可となった2件である。平成26年から川島こども園として使用しており、何度か修繕工事を行っている。今後も急な修繕工事が必要となることも考えられるため、その際は子どもを一番に速やかに予算計上したい。

**問** 4月から公私連携がスタートした川島かもめこども園は、川島町では唯一の未就学児を預かる教育・保育施設である。通園している児童数と子どもたちの様子はどうか。

4月1日現在、118名が通園している。連携を密に進めており、トラブルもなくスムーズにスタートできている。川島かもめこども園3階ちびっこドームの開設日が週4日に増え、保護者から喜ばれていると聞いている。円滑な運営ができてきているのか。

来館者は、4月が73名、5月が119名と令和2年度のコロナ禍以降大変落ち込んでいるが、6月からは新しい行事も取り入れており、今後来館者が増えていくと期待している。

**問** 鴨島東こども園は、開園して約4年であり、修繕が必要になったのはあまりにも早いように思われる。

①今回故障した原因は。  
②定期点検は行っていたのか。  
③業務用のものであれば保証期間も長いと思うが、保証期間内ではなかったのか。  
④今後も短期間で壊れないような対策や工夫は行っているのか。

①保温用の給湯器下部からの水漏れは、機械装置内に亀裂が入り、循環ポンプにも著しい機能低下が見られた。沸き上げヒートポンプユニットは、厨房にあるコントロールパネルがエラーを感知し、点検検査を行ったところ、銅管内が目詰まりを起こし必要な水量が流れておらず、循環ポンプにも著しい機能低下が見られた。原因はさまざまとのこと、2器の故障部品とも使用水量、水質、

経年劣化等が考えられるとの報告であった。

②定期検査は実施していなかった。

③ヒートポンプユニット単体は機械装置であり、保証期間は1年である。

④今後は、ランニングコスト削減のため、定期検査を実施したい。給湯器等が再度故障した場合、部品交換が可能な期間は把握しているのか。

部品の保証期間は、9年間あると確認している。災害時に電気や水道が止まった状態が数日間続く場合、打ち込みポンプと発電機だけあれば学校のトイレは使用できるが、そういう設備はあるのか。

学校施設への打ち込みポンプ・発電機の設置は先進地や近隣自治体の動向も参考にしながら調査・研究していきたい。

### 産業建設常任委員会

◇市長提出議案1件を審査

●令和5年度吉野川市一般会計補正予算(第4号)について

**問** マイナンバーカードに関するトラブルが全国で相



マイナポイント設定支援窓口

次いで発生している。マイナンバーカードと公的給付金口座を紐付ける際に、本人ではない方に登録されたり、マイナポイントが付与されたりする事例が報道されているが、本市の状況は。

**答**

全国で発生しているトラブルは、端末で前の方がログインしたまま作業が行われたことが主な原因となっている。本市では必ず端末をログアウトするよう徹底しており、現在、国に報告するようなトラブルはない。今後利用者の方が安心して手続きができるよう、信頼ある対応に取り組んでいく。

**問**

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業について、市民の方に5000円が行き渡るということだが、3月議会で酪農家や農家の支援について質問した際、検討したいという答弁であった。今回、クーポン券事業のみとなったのはなぜか。

**答**

本市では国・県の支援策の周知に努めるとともに、物価高克服に向けた支援として、国が示したさまざまな推奨メニューの中でも、特に消費刺激効果が高く生活者支援と事業者支援をかね、市民の方全員に公平な支援が行き渡るクーポン券事業に選択と集中を行った。

市内商工団体からの継続要望や電気料金的大幅値上げ等も考慮し、国の交付金に市独自の上乗せをし、昨年12月に実施した際と同様に、1人当たり5000円のクーポン券を配布することとした。

### 議員提出議案

●物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める意見書

提出議員 岡田 光男  
異議なしで原案可決

## 議会を傍聴してみませんか

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、傍聴の制限を解除しています。ぜひ、議会の傍聴にお越しください。

- 手洗いなどの感染予防対策には引き続きご協力をお願いします。
- 発熱・咳の症状があるなど体調不良の方はご遠慮ください。
- マスクの着用は個人の判断に委ねます。

事前申し込みは必要ありませんので、議会事務局（本館4階）で受付を行い、傍聴席へお入りください。議会の日程は決まり次第、吉野川市議会のホームページで公開しています。

## 自宅からも議会の状況を確認できます

本会議および常任委員会はケーブルテレビで放送されています。9月議会から日本中央テレビでも本会議・常任委員会ともに視聴いただけることになりました。



●日本中央テレビ（111ch）

●ケーブルネットおえ（112ch）

こころが聞きたい

代表・一般質問

※誌面の都合により要旨のみを掲載しています。  
詳しくは、市議会ホームページの会議録をご覧ください。  
(二次元コードを読み取れば、会議録が確認できます。)



6月議会定例会では5名の議員が代表・一般質問を行いました。●の質問を中心に取り上げました。

### 代表質問

楽原 五男(吉野川政友会いろは)

- 市長の所信表明から
- 保育所及びこども園の状況について
- 子育て支援対策について
- FC徳島との連携について
- 経済対策について
- 今後のイベント開催について
- ふるさと納税について

河野 利英(薫風会)

- 市長の所信より
- 森林環境譲与税について
- 有害鳥獣対策について
- 経済団体との連携について
- 教育行政について
- こどもまんなか応援サポーター宣言について
- こども家庭センターについて

### 一般質問

近久 寛

- 新型コロナウイルス感染対策について
- 保育所、こども園におけるコロナウイルス感染症対策の経緯と今後の対策について
- 小中学校におけるコロナウイルス感染症対策の経緯と今後の対策について

岸田 益雄

- 市街地徘徊鳥獣対策について
- 交通弱者対策について

岡田 光男

- 若者世代の転入転出対策について
- 全国学力調査について
- 高齢者支援について
- 子どもの安全について





吉野川政友会いるは  
栗原 五男

問

新たな子育て支援策の創設は

答

子どもや若者などから意見を聞く場を設け、反映していく

問

2019年の特殊出生率が全国平均で1.34%、本市で1.15%となっている。

本市は、平成24年に育児用品助成事業を県内1番で取り入れたが、近年では他市町村も同様の事業を打ち出し、本市の子育て支援策が特徴のないものになってきている。

本市の現状と新たな子育て支援策を創設する予定は。

答

妊娠期から切れ目のない子育て支援となるよう、全ての妊婦や子育て家庭に対して、必要な支援を確実に届ける伴走型相談支援の充実に努めている。

伴走型相談支援は、妊娠届出時に初回の面談を行い、妊娠8カ月前後に2回目を、出生届出から乳児家庭全戸訪問までの間に3回目の面談を行い、妊婦や子育て家庭のさまざまな相談に寄り添い、妊娠期の助産師・保健師相談や個別対応でのマタニ

ティクラス、産後のこんにちは赤ちゃん事業などの訪問事業、離乳食相談や産後ケア事業などを案内し、早期から産後うつ、育児不安などを軽減できる取り組みをしている。

経済的支援は、妊娠届出時の面談が終了した方に出産応援ギフト5万円、出産後の3回目

の面談実施後に子育て応援ギフト5万円、合わせて10万円の交付を行っている。加えて、出産祝い1万円の交付と、満1歳を迎えるまで育児用品の購入費2万5000円の助成を、また、在宅で1歳未満の乳児を養育している保護者に対し

1万5000円分のクーポン券を配布するなど、さまざまな経済的支援に取り組んでいる。

本年4月にこども家庭庁が発足し、今後異次元の少子化対策が盛り込まれた骨太の方針やこども大綱の中で、詳細な施策や補助金なども順次示されると思

うので、動きを注視することもに、子どもや若者などから意見を聞く場を設け、新たな子育て支援策を構築していく中で反映していく。

【その他の質問】

不適切保育を未然に防ぐ取り組みは。

職員研修などを中心に実施し、各施設で日々の振り返りを行っている。

また、万が一虐待と疑われる事案であると確認した場合は、状況を正確に把握し、隠さない、嘘をつかないという誠実な対応を徹底する。

FC徳島との連携について、本年度の新たな取り組みは。

市若手職員で構成するプロジェクトチームを立ち上げ、スポーツ関連イベントの企画運営、FC徳島とのコラボグッズの開発などを行うと

ともに、2名の地域おこし協力隊を配置し地域貢献活動を強化する。

経済支援対策の具体的な内容は。

5000円のクーポン券を配布するおえくーポン

事業（第3弾）を実施し、今後も引き続き市内の経済状況を注視し、商工会議所などの市内商工団体と連携し、生活者と事業者双方の支援を図っていく。

今後各種イベントをどうしていくのか。

コロナ禍前のにぎわいが戻るよう開催を支援する。

ふるさと納税の実績は。

寄付金額は前年度比29.8%増の7021万9500円、寄付件数は28%増の8142件となり、昨年度実績を大きく上回り、寄付金額は過去2番目、寄付件数は過去最高を更新した。



河野利英  
かわの としひで  
薫風会

問

森林環境譲与税の活用方法は

答

目的に沿った事業を計画し有効に活用していく

問

森林環境譲与税は、森林の持増進の重要性に鑑み、森林の整備およびその促進に関する施策に充てるため創設された。

市町村においては、森林の整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成および確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材利用の促進など、森林整備の促進に要する費用に充てなければならないとされている。

林野庁の取り組み事例集には、間伐、再造林、さまざまな森林整備、担い手・人材育成、木材利用・普及啓発などに取り組んでいる市町村があった。

この税は、森林整備等の施策を進めていくための安定した財源であり、本市の将来的な森林環境を守る効果的な取り組みが必要と考える。

過去の譲与税額とどのような施策を実施したのか。

また、今後本市ではどのように活用していくのか。

答

昨年度は、2042万円の森林環境譲与税が本市に配分された。

森林経営管理についての意向調査と森林境界の明確化、私有林の切り捨て間伐などを行う「徳島東部・吉野川流域森林管理システム推進協議会」への負担金事業を主事業とし、林道の維持補修工事、草刈り土砂取り除きなどの維持管理事業、私有林の国からの間伐補助に上乘せする市間伐対策実施事業補助金などに活用してきた。

今後は、森林組合などの関係機関・団体などと連携を密にし、先進自治体の取り組みを参考に、事業体への支援、人材育成や普及啓発、木材利用の推進などを検討し、県とも十分に協議しながら、森林環境譲与税の目的に沿った事業を計画し、有効に活用していく。

【その他の質問】

問

有害鳥獣捕獲員が減少しており、新たな担い手に確保が必要と考える。地域おこし協力隊を採用し、担い手確保に繋げてはどうか。また、捕獲した鳥獣利用対策として、地元猟友会等、民間活力の協力を得て取り組んではどうか。

答

新たな事業として、狩猟免許の取得に必要な経費を助成し、狩猟免許保有者の増加をはかる。地域おこし協力隊の採用は前向きに検討する。鳥獣利用では、要望があれば支援制度を活用し、後押しできるように調査・研究し、関係機関と連携しながら、本市でできることから取り組んでいく。

問

経済団体と行政の連携について、定期的な意見交換の場を作っては。

答

定期的に情報交換を行うことで、より一層の連

携・協力を図り地域経済の発展に努める。

問

教育関係のイベント・行事への取り組みは。

答

コロナ禍前と同規模の開催を目指す。観光や交流促進等に最大限に活用する取り組みを進めていきたい。

問

中学校部活動地域移行への課題は。

答

部活動の目的や意義の担保等の課題はあるが、夢や希望を持ち生き生きと活動できる、新たな機会の創出に努める。

問

こどもまんなか応援サポート宣言について。

答

こども基本法が施行され、本市としても趣旨に共感・賛同し、県内の自治体に先駆けて宣言した。

問

吉野川市家庭センターを設置する考えは。

答

令和6年4月の開設をめぐりに取り組んでいく。



ひろし ひろ久

**問**

予防接種後健康被害救済制度が設けられているが本市の対応は

**答**

今後さらにホームページ等で周知していきたい

**問**

県の新型コロナウイルス感染症の陽性者数は5月8日付けで、累積16万8186人、死亡者数423人となっている。本市の陽性者数、死亡者数は正確に把握できているのか。ワクチン接種者数の割合と接種についての注意喚起は。

また、健康被害を受けた方に特別な配慮をするために、国の予防接種後健康被害救済制度が設けられているが、本市の接種後の健康被害の申し出者への対応は。

**答**

現在本市の陽性者数を特定することは困難であり、死亡者数についても把握できていない。

接種者数の割合は、5月7日時点で1回目79.49%、2回目79.29%、3回目68.67%、4回目48.56%、5回目29.70%となっている。年齢が高くなるほど接種割合も高くなる傾向が見られる。6カ月～4歳までの乳幼児接種の割合は、0.94%、5歳～11歳までの小児接種は1回目、2回目の平均で14.56%である。

接種への注意喚起は、接種券に同封している「新型コロナウイルスワクチン予防接種についての説明書」において

行っている。

健康被害の申し出者への対応は、過去4件の予防接種健康被害の申し出があり、認定を国に進達している。予防接種健康被害救済制度について、今後はホームページ等でさらに周知していきたい。

**【その他の質問】**

**問**

保育所・こども園におけるコロナ対策の経緯と5類移行後の対応は。

**答**

国や県の指針、本市の感染症対策本部会議の方針に沿って教育・保育を進めてきた。

引き続き、うがい、手洗等の基本的な感染症対策を継続する。マスク着用については、熱中症の恐れもあるため、市としては着用は求めない。

**問**

小中学校におけるコロナ対策の経緯と5類移行後の対策は。

国や県からの通知等に基づき、学校の実情に合わせた対応をとってきた。今後は、感染症対策を行いながら、特色と魅力ある教育活動の創造に取り組んでいく。



まさお 岸田

**問**

外出支援タクシー料金助成事業の他制度との併用など交通弱者対策は

**答**

分かりやすく利便性の高い制度の構築を目指す

**問**

高齢者等外出支援タクシー料金助成事業が、令和5年度から一部対象条件が緩和され実施されるが令和4年度の利用実績や市民からの反応、タクシー事業者の意見は。

介護タクシーや福祉タクシーとの併用はできないのか。また、美郷地区に限定されている福祉タクシーの対象地域を拡大することはできないか。

**答**

令和4年度実績は、申請件数780件、助成券交付738件。この内、73.9%の545名が助成券18枚中14枚以上を利用しており、62.6%の462名が助成券18枚つづり全てを利用している。

アンケート調査では、感謝の声や、ぜひ続けて欲しいとの声が多数あり好評である。中には「ワンメーター程度の利用は運転手さんに悪い」「タクシー会社に電話してもつながりにくい」などの意見も数件あった。タクシー事業者からは、「事務手続きが煩雑である」「車両数が限られているため全ての利用希望者に対応しきれない」などの意見があった。

介護タクシー運賃との併用は、対

象となる場合の基準の精査を行うなど、更なる検討が必要である。福祉タクシー制度は運賃の8割を補助するので、それぞれの制度にそぐわず主旨に好ましくないと考えている。

福祉タクシーの対象範囲を拡大することは、すぐには困難である。しかしながら、美郷地区以外の市内山間部に居住され、移動手段に苦慮される方がおられることも事実なので、制度内容の見直しを検討する必要があると考えている。

今後、一般タクシー、介護タクシー、福祉タクシーまた、代替バス事業を含め、本市の交通路網や交通事業全体について、経済性や効率性も勘案した上で、市民の皆さまに分かりやすく、また利便性の高い制度の構築を目指す。

**【その他の質問】**

**問**

市街地における野生鳥獣被害への対策は。

**答**

県のガイドラインを参考にし、市民生活の安全安心のさらなる確保に向け、市独自の対応マニュアルの作成を検討する。



おかだみつお 岡田 光男

**問**

高齢者の認知症対策は

認知症初期集中支援チームを設置し、支援体制の強化に努めている

**問** 後期高齢者人口の増加に伴い、認知症高齢者も急速に増えることが見込まれている。

認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせる居場所作りも必要と思う。

認知症に対する理解を深める普及や啓発をどのようにしているのか。

また、認知症予防の取り組みは。

**答** 個人や地域で自主的に介護予防活動などが行えるよう、認知症サポーターの養成講座などを実施し、認知症に関する啓発活動を行っている。

また、安心して暮らせるために、吉野川市地域包括支援センターに認知症初期集中支援チームを設置し、医療、介護と連携しながら認知症の早期発見・早期対応に向けた支援体制の強化に努めている。

認知症になるのを遅らせる取り組みとして、介護予防教室を市内45カ所で開催しており、健康チェックや介護予防体操、栄養改善講座、認知症予防講座などの介護予防プログラムを実施している。

【その他の質問】

**問** しあわせ住まいづくり支援事業の補助対象年齢の拡大と事業の継続は。

**答** 本事業の趣旨が、若者世代の転出抑制と移住促進にあることから40歳未満の設定は適切である。効果検証を行い、より良い移住・定住施策の構築につなげたい。

**問** 教育委員会は、令和元年に全国学力テストで毎年上位となっている学校を視察しているが、どのように感じたのか。

**答** 学びの主体は生徒が中心となっており、教職員の意識の中に根付いている。また、生徒の自主性を培う環境作りや、生徒目線に立ったさまざまな工夫をしていた。

**問** 子どもの命を守るためのライフジャケットの貸し出しは。

**答** また、自転車事故を防ぐ対策は。学校の教育活動以外の使用については、家庭で準備をしていただきたい。安全な自転車の乗り方など交通安全のマナーや規範意識を高める活動を行っている。

吉野川市議会議員補欠選挙の実施について  
令和5年10月22日(日)に実施されます

吉野川市長選挙が行われることに伴い、吉野川市議会議員補欠選挙が実施されます。忘れずに投票に行きましょう。選挙に関する詳しいことは吉野川市選挙管理委員会事務局(☎0883-22-2211)まで問い合わせください。

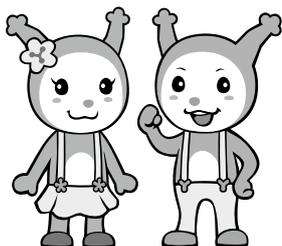
●市議会議員の補欠選挙とは

公職選挙法に規定する当選人の不足数が、当該選挙区における議員の定数の6分の1を超えたとき。または、所定数の欠員が無くても、同一の地方公共団体の他の選挙が行われるときは同時に補欠選挙も行われます。

ただし、補欠選挙はその欠員が当該議員の任期満了前6カ月以内に生じた場合は行われません。

※吉野川市議会では議員定数を20人から18人にするか決定していますが、この定数削減は次回の一般選挙から適用となるので、このたびの補欠選挙は定数を20人として実施されます。

投票に行こう!!



## ※DX推進特別委員会を設置しました

これまで、任意の会議である「ICTタブレット導入検討会」を設置し、議会へのタブレット端末の導入について検討を行ってきました。

今後は機器導入の検討のみならず、社会状況の変化の中で議会のデジタル化を推進することにより、議会活動、議会運営の効率化を図ることを目的に検討するため、新たにDX推進特別委員会を設置しました。

委員名簿は3ページに掲載しています。

※DX（デジタルトランスフォーメーション）

デジタル技術により人々の生活をあらゆる分野でより良いものへと変革すること。

## こどもまんなか応援サポーター宣言

令和5年4月1日に、こども家庭庁が発足しました。こどもに関する取り組みや政策が、社会の「まんなか」に据えられる「こどもまんなか社会<sup>※</sup>」の実現に向け発足したものです。

5月2日には、その取り組みを応援する目的として「こどもまんなか応援サポーター」が結成されました。

吉野川市は、5月26日に「こどもまんなか応援サポーター」として活動していくことを宣言しています。

吉野川市議会も、この趣旨に賛同し、こどもの最善の利益を第一に考え、健やかで幸せに成長できる社会の実現に向け、「こどもまんなか応援サポーター」として活動することを宣言します。

令和5年6月26日



吉野川市議会

※こどもまんなか社会

こどもに関する取り組みや政策を社会の真ん中に据えること。

# 行政視察受入状況

●令和5年7月4日

長崎県雲仙市議会

議会活性化特別委員会（9名）

議会活性化に関する事項について



# 緊急地震速報の訓練



Jアラート（全国瞬時警報システム）による全国一斉の緊急地震速報情報伝達訓練にあわせ、総務常任委員会中に訓練を実施しました。

委員長の指示により机の下に隠れるなど、すばやく身の安全を守る行動を行いました。地震は議会中にも起こるかもしれないという認識のもと、非常時の行動を確認しました。

# 議会のうごき（3月～5月）

29	26	24	5 / 17	13	4 / 7	29	3 / 27
議会運営委員会	第166回徳島県議会議長会定期総会	長来庁 小松島市議会正・副議長	徳島市議会正・副議長 来庁	視察来庁 香川県三豊市議会行政	議会広報特別委員会	徳島中央広域連合議会 定例会	中央広域環境施設組合 議会定例会
						阿北特別養護老人ホーム 組合議会定例会	阿北火葬場管理組合議 会定例会



# 令和4年度政務活動費収支報告

政務活動費は、地方議会の審議能力を強化し、議員の調査活動基盤の充実を図る観点から、議会の議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されるものです。

法の趣旨に基づき、本市では、吉野川市議会政務活動費の交付に関する条例を制定し、会派に対し政務活動費を交付しています。(交付額：月2万5,000円×所属議員数)

政務活動費を充てることができる経費の範囲は、条例別表に定める調査研究（会派が行う調査研究費、調査旅費、資料作成費、資料購入費、広報費、会議費）に要する経費としており、残額が生じた場合は返還することとなっています。

なお、各会派ごとの収支報告内訳書は、市議会ホームページでも公開しています。



市議会ホームページ  
二次元コード

## 収支報告集計表

【交付対象期間】令和4年4月～令和5年3月（単位：円）

会派名	所属議員	交付額	調査研究費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	会議費	支出合計
吉野川政友会いろは	7	2,100,000	40,470	2,880	72,463	120,606	865,735	0	1,102,154
薫風会	5	1,500,000	0	444,680	37,989	14,300	0	0	496,969
志誠新進クラブ	2	600,000	0	111,610	18,491	69,824	0	0	199,925
公政・麻植会	2	600,000	0	0	9,242	163,104	0	0	172,346
吉野川市民ファースト	2	600,000	0	54,730	0	0	0	0	54,730
公明党	1	300,000	0	52,064	9,242	0	0	0	61,306
日本共産党	1	300,000	0	0	18,491	0	0	0	18,491
小計		6,000,000	40,470	665,964	165,918	367,834	865,735	0	2,105,921

## 支出項目の説明

調査研究費	会派が研究会、研修会を開催するために必要な経費または会派に属する議員が他の団体の開催する研究会、研修会に参加するために要する経費
調査旅費	会派の行う調査研究活動のために必要な先進地調査または現地調査に要する経費であって、吉野川市議会議員の報酬、費用弁償および期末手当に関する条例の基準を超えないもの
資料作成費	会派の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派の行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
広報費	会派の調査研究活動、議会活動および市の施策について住民に報告し、広報するために要する経費
会議費	会派が地域住民の市政に関する要望、意見を吸収するために行う会議および会派の政策等を審議するために行う会議に要する経費



# 令和4年度会派行政視察報告(政務活動費内訳)



期 間	令和4年11月9日～10日		旅費・研修費	薫風会 227,520円 志誠新進クラブ 56,880円
視察先・目的	東京都千代田区	参議院議員会館	こども家庭庁の概要 ナショナルサイクルルートについて コロナ禍における新たな施策	
会派(視察者)	薫風会(細井英輔、枝澤幹太、岸田益雄、河野利英)、志誠新進クラブ(谷田憲二)			
期 間	令和4年11月14日～15日		旅費・研修費	公明党 52,064円
視察先・目的	東京都千代田区	衆議院議員会館	水管理・国土保全が取り組む4本の柱について、道路メンテナンス事業補助制度について 不登校の対策について、引きこもり8050、7040問題との因果関係は	
会派(視察者)	公明党(相原一永)			
期 間	令和5年1月23日～24日		旅費・研修費	薫風会 217,160円 志誠新進クラブ 54,730円 吉野川市民ファースト 54,730円
視察先・目的	東京都千代田区	衆議院議員会館	こども家庭庁について (子供の未来応援地域ネットワーク形成支援事業) 森林環境譲与税の先進地事例について 地方自治体のICT化について (市役所の事務のAI化、デジタル化への事例)	
	東京都豊島区	(株)地方議会総合研究所	地方議会議員セミナー(わがまちの財政分析と予算審議への活用)	
会派(視察者)	薫風会(細井英輔、枝澤幹太、岸田益雄、河野利英)、志誠新進クラブ(谷田憲二)、吉野川市民ファースト(北川麦)			
期 間	令和5年2月2日		旅費・研修費	吉野川政友会いろは 2,880円
視察先・目的	香川県三豊市	三豊市役所	介護送迎の共同運行について 不登校特例校について	
会派(視察者)	吉野川政友会いろは(阿佐勝彦、近久寛)			

**「ほたる」**  
(前回の解答)

★もつすくホテルの見頃です。ね吉野川市は自然が豊かです。癒やされます。(原さま)

★娘が帰郷したら、是非ほたる館へ連れて行ってもらいたい色々勉強させていたただきたいと思っています。(仁井さま)

**クイズ**

□「正しい言葉は何でしょうか。」

**橋(山川町)** (ひらがなも可)

吉野川市山川町と阿波市阿波町を結ぶ岩津のつり橋は、全国でも珍しいデザインの片つり斜張橋です。高さ55mの巨大な塔から張られた片側6本のケーブルで支えられています。

岩津は古くより交通の要所として賑わい、昭和33年まで渡し船で人や物が往来していました。

同年に初の人道橋が架けられ、現在の橋は3代目で平成5年に完成し、今年で架橋30年となります。

- 正解者の中から抽選で10名様に吉野川市の特産品を進呈します。
- 応募方法 はがき、またはFAXにクイズの答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、吉野川市議会事務局までお送りください。
- 応募の際に議会だよりについての感想や、「チョットひと言」添えてみませんか。
- 応募先 〒776-8611 吉野川市議会事務局  
TEL(0883)2212241  
FAX(0883)2212242
- 締切日 令和5年9月29日(消印有効)

**チョットひと言**

# 句感 よしのがわ

7月7日、七夕交流会が鴨島呉郷保育所で行われ、地元老人クラブの皆さんと一緒に、七夕の飾り付けをしました。

その後には、あやとりなど昔の遊びを教えてくださいながら交流を深め、楽しい時間を過ごしました。

昭和53年4月に開所されてから、長年にわたり地域や保護者の皆さんに支えられてきた鴨島呉郷保育所は、令和5年度末で閉所となりますが、来年度から子どもたちは鴨島呉郷保育所で過ごした思い出を胸にこども園や小学校に元気に通います。



みんなでがんばって飾り付けしました



堀割峠

チエリーロードの愛称で知られる県道神山川島線にある堀割峠は、吉野川の中州である善入寺島や吉野川流域の町並みを見渡せる絶好の眺望スポットとなっています。

春は桜、夏は新緑、秋は紅葉と季節の景観を楽しむことができます。

昨年末、住民有志やボランティアの方が雑木などを伐採してくださったことで、さらに見通しが良くなりました。また、ベンチなども設置されているので、ハイキングなどの際立ち寄りてみてはいかがでしょうか。

# あとかき

薪で風呂を沸かしだしてこの夏で3年目に入る。あたりが薄暗くなる頃風呂釜の前にドカッと腰を下ろす、焚き付け用の小枝を用意し新聞紙に火をつけ、小さな木から大きな薪へと順番にくべてゆき、バチバチと火のはぜる音と、揺らぐ炎を眺めている。1日の疲れを癒やす至福のひとつきでもある。

雨の日も、寒い日も仕事で遅くなったときも外で風呂を炊くことが、今では日課となっていました。水は地下水を使い水温は年間を通じて20℃、今までに水を半日ほど出せばいい感じにすることが何度かあり、それ以来タイマーをセットするよつこにしている。冬は沸くの時間がかるが、太い木をくべておくと外は寒くても身体は芯まで温もりぽかぽかする。夏は言うまでも無いすぐに沸き冷めない。南の空にはオリオン座に代わってさそり座が君臨しているのを楽しめる。

最近蛇口をひねると湯が出て非常に便利になって

いるが、こんなスローな生活も良いのではないかと感じていた。幸い庭木の剪定や伐採した雑木がたくさんあり、その上に知人からも薪となる木を頂き、時間があると薪割りをし小枝を集めている。草木灰は小さな畑に入れて野菜の肥料や土づくりと環境に優しい。ちなみに、年の初めの頃に知り合いの人から小さな火鉢をもらった。火をおこし炭に息を吹きかけると炎が勢いを増し、鼻の奥では懐かしい匂いがよみがえる。薬缶をかけた時、餅も焼いたが炭代が馬鹿にならない。石油ストーブのない我が家。さてこの冬、どのように過ごすことになるのだろうか、湯につかり満天の星を見ながら考えてみたい。

- 岡田 光男
- 【編集委員】
- 委員長 岡田 光男
- 副委員長 近久 寛
- 委員 中西 渉
- 河野 利英
- 田村 修司
- 北川 麦